

食育月間の取り組み

取組団体・施設名	東大阪市集団給食研究会 特別養護老人ホームアーバンケア稲田	
取組の名称	介護予防等教室	
実施時期	R8年6月5日	
取組みの目的	☐ 共食の推進 ☐ 朝食の摂取 ☐ 栄養バランスの良い食事の摂取 ☐ 野菜の摂取 ☒ 生活習慣病やフレイル予防・改善のための良い生活習慣の実践	☐ よくかんで味わって食べる ☐ 栄養成分表示への理解促進 ☐ 食品の安全性に関する知識の普及 ☒ 農産物の栽培体験の機会提供 ☐ 食品ロスの削減 ☐ 伝統料理や郷土料理の伝承
取組内容	地域包括支援センターと連携して、施設敷地内にて収穫した枇杷を使用し、地域の方と枇杷のコンポートづくりを行った。 【内容】 施設内にある喫茶スペースに地域の方10名程来所いただき、枇杷の収穫から、1チーム100個程、枇杷の皮・種を取り除く作業をしていただいた。 フライパンに水・砂糖を入れ、カセットコンロで火にかけ水分を飛ばしながら混ぜ合わせた後、段々ととろみがついてきたら火を止め、粗熱がとれたらクラッカーにのせて召し上がっていただいた。 【参加者の様子】 枇杷の皮むきも種取も慣れた手つきでやってくださり、余っている枇杷もむいとかわ！と楽しんでいた。 火にかけてかき混ぜている際も、「まだやな」「もう少しやった方が美味しそうや」と参加者同士で交流されている様子があった。 完成し食べる際は、自分で採ったからすごくおいしく感じる、簡単に美味しく食べれるならいいなと美味しそうに召し上がっておられた。	

